基礎コリア語Ⅲ

科目ナンバリング　KOR-103
必修　　1単位

李　　惠正

1. 授業の概要（ねらい）
コリア語の文字である「ハングル」の仕組みを理解し、読み方や書き方を習得する。また、基本的な文法事項の体系的な学習を通して、コリア語の基礎を作ることを目的とし、コリア語での簡単なコミュニケーションができるようにする。楽しいコリア語の学習と共に、韓国の歴史や文化に対する関心と理解を深める。（基礎コリア語Ⅰとペアの授業である。）

2. 授業の到達目標
コリア語の基礎をしっかり整える。

3. 成績評価の方法および基準
出席状況・課題・発表及び期末試験などを総合して評価する。
平常点（出席・課題・小テスト）：50%　期末テスト：50%

4. 教科書・参考文献
教科書
金智賢　『教養韓国語初級』　朝日出版社　2015年

5. 準備学修の内容
①ハングルを短時間で覚えられるよう、読み書きの練習をする。
②教科書に付いているCDを聴いて発音練習を行い、学習した内容を暗記する。

6. その他履修上の注意事項
①授業で学んだ内容は必ず復習すること。
②語彙・簡単な文章は暗記すること。
③原則として3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。
④遅刻しないこと。
⑤積極的に授業に参加すること。

7. 授業内容
【第1回】　ハングルの誕生1／コリア語の一般的特徴／ハングルの仕組み
【第2回】　ハングルの文字と発音②
【第3回】　「～です」の表現①／助詞①
【第4回】　疑問文／名詞否定文の作り方
【第5回】　存在詞／位置関係の表現／助詞②
【第6回】　「～ます」の表現①／用言丁寧形の活用練習
【第7回】　用言否定文の作り方／疑問詞疑問文／助詞③
【第8回】　尊敬形の作り方
【第9回】　過去時制／接続語尾
【第10回】　数詞①：日付の表現／助詞④
【第11回】　比較の表現数詞③：1日の日課
【第12回】　「～です」／「～ます」の表現②
【第13回】　用言の否定形／助詞⑥
【第14回】　復習
【第15回】　試験とまとめ